



# 長尾小学校だより 4月号【教職員組織完成版】

令和8年（2026年）4月10日 宝塚市立長尾小学校長 高橋 剛

保護者の皆様におかれましては、日ごろより本校教育活動の推進にご理解、ご協力を賜り感謝申し上げます。

昨日、133名の新入生を迎え入学式を実施しました。少し緊張しながらも「笑顔いっぱい」「元気いっぱい」「精いっぱい」の姿にほほえましく思いました。4月8日（水）に長尾小学校の新しいリーダーである6年生が、新入生が気持ちよく長尾小学校に入学できるよう、式場や一年生の教室の準備や校舎内の清掃をしてくださいました。新入生のことを思って黙々と取り組む姿は本当に素晴らしかったと思います。長尾小学校は全校児童967名、教職員77名で2026年度をスタートしました。教職員は子どもの成長のため、指導支援してまいります。保護者の皆様も今日から長尾小学校のサポーターです。教職員と一緒に子どもたちが楽しく学校生活を過ごせるよう、ご支援とご協力をお願いいたします。

## 教職員組織一覧

教職員の氏名等については、紙面で配布及びすぐ〜るで配信しております

## 長尾小サポーターの一員として

1年生の保護者の皆様は、在校生の保護者の皆様とともに、今日から長尾小学校のサポーターの一員となりました。新入生は、様々な学習・行事、新しい環境、たくさん子どもたちや先生の中での小学校生活が始まります。育ててきた環境や成長の仕方、考え方の違う子どもたちが集まる中での生活が始まるのです。お子様には、楽しい学校生活を送っていただきたいと教職員一同、全力で取り組んでまいります。しかし、思ったようにいかなかったり、けんかをしたり、我慢したりすることもあることでしょう。ただ、うまくいかないからといって、すぐに諦めたり、関係を絶ったりしては、お子さまは大きく成長できないと思います。今日の学びや経験が、子どもたちの将来の**自立（他の人の力を借りずに自分で物事ができるようになること）・自律（自分の行動を自分の立てた規律に従ってコントロールすること）**に繋がっていくのです。自分と違う友だちのことや自分のことを知り、認め合い協力し合い、学びあって、成長していくのが子どもたちです。だからこそ、子どもを保護する「保護者」であると同時に、自分の子どもの成長の糧となる、まわりの子どもたちをも、見守り育てる「サポーター」になっていただきたいのです。

## みんなでつくる学校、みんなで育てる長尾っ子…

どうぞよろしくお願いいたします。子どもたちは、毎日、新しい環境の中でがんばっています。まずは、お子さまの一日のがんばりを温かく受け入れ、ゆったりとお話を聞いてください。

## 長尾スタイルの推奨について

### 思いやり算（人を笑顔にする算数）

たす（+） け合うことによって、大きな力が発揮されます。

ひき（-） うけることによって、仲間との喜びが生まれます。

声をかける（×） ことによって、心がひとつになれます。

いたわる（÷） ことによって、相手の心が和みます。同時に笑顔もほころびます。

この言葉は、2012年頃にACジャパンのCMで放送されていた「思いやり算」です。保護者のみなさまの中にも、覚えておられる方が多いのではないのでしょうか。小さなやさしさは、人に笑顔を与えます。相手を思う気くばりや心くばりは、人と人の心をつなぐ大切な架け橋となります。子どもたちは、日々の生活の中で、大人の行動や姿を見ながら「人を思いやる心」を学んでいきます。私たち大人自身が、家族をはじめ周りの人を思いやり、敬う気持ちをもって行動することができれば、子どもたちは本当の意味での思いやりの心を自然に身につけていくことができると考えています。本校では、この**思いやりの心を大切にしながら、学校行事に参観・観覧していただく「長尾スタイル」を推奨**しています。学校教育の主役は子どもたちですが、温かいまなざしで見守り、そっと支えてくださる保護者のみなさまの存在があってこそ、子どもたちは安心して、そして精一杯の力を発揮し、輝くことができます。ぜひ今後とも、**譲り合いの心・思いやりの心を大切に**した「長尾スタイル」で、子どもたちを支えていただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 始業式の話 キーワードは「3つスイッチ」

4月8日（月）の始業式では、校長から2～6年生の児童に向けて話をしました。今年度は、「3つのスイッチ」という言葉をキーワードに、子どもたちにこんな姿に成長してほしいという願いを込めました。

まず1つ目は、「**がんばるスイッチ ～進んで自分自身を伸ばす～**」です。1人1人の得意なものを自信をもって発揮してほしいと願っています。また、新しく何か目標を立てチャレンジしてもよいと思います。自分自身の得意なことを伸ばしたり周りに広げたり、苦手なことに挑戦したりするなど、新しい自分の可能性を見出してほしいと思います。

2つ目は、「**つながるスイッチ ～進んで学級や学校をよくする～**」です。自分の学級や長尾小学校を変えていくのは子どもたち自身です。子どもたちが意見を出し合い行動して自分の学級や学校を良くしていくとする姿を望んでいます。

3つ目は、「**笑顔のスイッチ ～進んであいさつをする～**」です。人間は一人では生きていくことはできないので、感謝の気持ちを持って生活してほしいと思います。「あいさつ」は、自分も相手も気持ちよくなり、もっと仲良くなれる魔法の言葉です。

最後に、長尾小学校の新しいリーダーとなる6年生へエールが送られました。6年生は、学校行事や委員会活動、登校班での役割、在校生への支援など、これから活躍する場がたくさんあります。長尾小学校をさらに素晴らしい学校にしていきたいために、自分で考え、行動する姿を期待しています。